

**朝日放送グループのエー・ビー・シー開発が、
住宅展示場運営会社・アドバンス開発の全株式取得・子会社化**

ABCハウジングのネットワーク拡大で「複合ライフスタイル情報発信拠点」に進化

朝日放送グループホールディングス(本社:大阪市、代表取締役:山本晋也)の完全子会社である、エー・ビー・シー開発株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:安田卓生、以下「ABC開発」)は、関西で住宅展示場を運営するアドバンス開発株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:大崎健一、以下「アドバンス開発」)の全発行済株式の譲受を目的とした株式譲渡契約を本日、締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、全株式取得・子会社化は本年4月1日を予定しております。

記

1. 株式取得の背景

朝日放送グループは、中期経営戦略NEW HOPE「2nd STAGE」において、放送、コンテンツ及びライフスタイルの3つの事業セグメントを強化して拡大することを目指しており、そのうちライフスタイル事業の主力事業が、ABC開発が行っている住宅展示場事業です。

ABC開発は、朝日放送が主催して日本で初めて開いた住宅展示場の事業を引き継ぎ、1972年から住宅展示場事業を展開しており、「ABCハウジング」のブランド名で現在、関西圏で14会場、首都圏で6会場を運営しています。

少子化、人口減少の影響を受け、住宅着工数は減少傾向にありますが、家作りを進める上で、リアルな見学、体験ができる住宅展示場は不可欠な施設であり、その存在価値は今後も維持され続けます。一方で、インターネットなど情報を得る手段が多様化する中、住宅展示場の来場者や出展社に提供する価値の向上も求められており、「ABCハウジング」においても、WEB情報やオンライン相談なども活用しながら、生活者と住宅メーカー・ビルダー社とのマッチングのためのサービス向上に努めております。さらに、住宅展示場を家作りのためだけでなく、住まいに関する様々な情報が得られる場にすべく、「複合ライフスタイル情報発信拠点」への進化を目指しています。

アドバンス開発は現在、4会場の住宅展示場を運営しています。今回の株式取得及び子会社化により、関西圏における「ABCハウジング」は18会場に拡大し、そのネットワークを活かして、より一層のサービス向上と事業の多様化を進めることが可能となります。

今後よりリアルなコミュニケーションの場であるメディアとして、「ABCハウジング」の来場者に対して、住まいに関する様々な情報を提供し、豊かな暮らしを実現するお手伝いをしていきたいと考えております。

■ アドバンス開発株式会社について

会社名:アドバンス開発株式会社

代表取締役社長:大崎 健一(子会社化後、代表取締役はABC開発から派遣予定)

所在地:大阪市福島区海老江1-1-31(子会社化後、ABC開発所在地に移転予定)

設立:1989年1月

事業内容:住宅展示場の企画・運営など

大株主及び持株比率:阪急阪神エステートサービス株式会社(100%)

ホームページ:<https://www.jutakuhaku.co.jp/>

「アドバンス開発が運営する住宅展示場」

なんば住宅博/桃山六地藏住宅博/びわ湖大津プリンスホテル住宅博/彦根ベルロード住宅博

■ エー・ビー・シー開発株式会社について

会社名:エー・ビー・シー開発株式会社

代表取締役社長:安田 卓生

所在地:大阪市福島区福島6-20-12

設立:1972年5月

事業内容:住宅展示場の企画・運営、HDC(ハウジング・デザイン・センター)の企画・運営、保険代理業、広告代理業、不動産事業など

大株主及び持株比率:朝日放送グループホールディングス株式会社(100%)

ホームページ:<https://www.abcd.ne.jp/>

「ABCハウジング(ABC開発が運営する住宅展示場)」

～関西圏～

ウェルビーみのお(ライフスタイル体感型レジャー施設)/中百舌鳥住宅公園/

堺美原住宅公園(2025年春、移転オープン)/新・泉佐野住宅公園/

伊丹・昆陽の里住宅公園/西宮・酒蔵通り住宅公園/ハウジングコレクション神戸東/

明石・大蔵海岸住宅公園/加古川住宅公園/

京都・久御山住宅公園/草津住宅公園/橿原住宅公園/奈良・登美ヶ丘住宅公園/名張住宅公園

～首都圏～

ハウジングワールド立川/八王子住宅公園/西湘・小田原住宅公園/新・川崎住宅公園/

市川住宅公園/土浦住宅公園